

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
(管理会社コード:13054)
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

上場ETF(管理会社:大和証券投資信託委託)に関する日々の開示事項 1/2

大和証券投資信託委託株式会社を管理会社として上場するETF銘柄について、以下のとおり平成30年7月3日現在の状況をご報告します。

上場ETF銘柄(22銘柄)

掲載番号	銘柄名	銘柄コード	上場取引所
1	ダイワ上場投信－日経225	1320	東
2	ダイワ上場投信－トピックス	1305	東
3	ダイワ上場投信－トピックス・コア30	1310	東
4	ダイワ上場投信－東証電気機器株価指数	1610	東
5	ダイワ上場投信－東証銀行業株価指数	1612	東
6	ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials	1585	東
7	ダイワ上場投信－JPX日経400	1599	東
8	ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス	1365	東
9	ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス	1366	東
10	ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数	1367	東
11	ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数	1368	東
12	ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス	1456	東
13	ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数	1457	東
14	ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス	1464	東
15	ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス	1465	東
16	ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス	1466	東
17	ダイワ上場投信－MSCI日本株人材設備投資指数	1479	東
18	ダイワ上場投信－東証REIT指数	1488	東
19	ダイワ上場投信－TOPIX高配当40指数	1651	東
20	ダイワ上場投信－MSCI日本株女性活躍指数(WIN)	1652	東
21	ダイワ上場投信－MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数	1653	東
22	ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index	1654	東

*各銘柄の状況につきましては、次ページ以降をご参照ください。

なお、各銘柄名をクリックいただくと、各銘柄の保有状況が表示されます。

以上

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1320)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信一日経225』に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信一日経225』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

111,695,672 口

2. 『ダイワ上場投信一日経225』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

2,523,210,247,471 円

3. 『ダイワ上場投信一日経225』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

22,590.0 円

4. 『ダイワ上場投信一日経225』の一口あたりの純資産額と
『日経平均株価』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

[掲載番号:1]

ダイワ上場投信―日経225(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1305)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信ートピックス』に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信ートピックス』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

2,086,595,471 口

2. 『ダイワ上場投信ートピックス』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

3,729,793,613,394 円

3. 『ダイワ上場投信ートピックス』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

1,787.50 円

4. 『ダイワ上場投信ートピックス』の一口あたりの純資産額と
『東証株価指数(TOPIX)』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

[掲載番号:2]

ダイワ上場投信ートピックス(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1310)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信ートピックス・コア30』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信ートピックス・コア30』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

2,603,675 口

2. 『ダイワ上場投信ートピックス・コア30』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

1,967,821,415 円

3. 『ダイワ上場投信ートピックス・コア30』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

755.786 円

4. 『ダイワ上場投信ートピックス・コア30』の一口あたりの純資産額と
『TOPIX Core30 指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

[掲載番号:3]

ダイワ上場投信ートピックス・コア30(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1610)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

1,023,700 口

2. 『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

2,541,378,358 円

3. 『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

2,482.542 円

4. 『ダイワ上場投信—東証電気機器株価指数』の一口あたりの純資産額と
『東証電気機器株価指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

-0.01 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

[掲載番号:4]

ダイワ上場投信―東証電気機器株価指数(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1612)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

4,673,862 口

2. 『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

762,476,964 円

3. 『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

163.136 円

4. 『ダイワ上場投信—東証銀行業株価指数』の一口あたりの純資産額と
『東証銀行業株価指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

[掲載番号:5]

ダイワ上場投信―東証銀行業株価指数(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1585)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

19,123,646 口

2. 『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

24,976,403,884 円

3. 『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

1,306.048 円

4. 『ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials』の一口あたりの純資産額と
『TOPIX Ex-Financials』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

[掲載番号:6]

ダイワ上場投信・TOPIX Ex-Financials (設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1599)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－JPX日経400』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－JPX日経400』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

11,869,373 口

2. 『ダイワ上場投信－JPX日経400』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

181,571,228,761 円

3. 『ダイワ上場投信－JPX日経400』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

15,297.457 円

4. 『ダイワ上場投信－JPX日経400』の一口あたりの純資産額と
『JPX日経インデックス400』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

[掲載番号:7]

ダイワ上場投信－JPX日経400(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1365)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

715,000 口

2. 『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

10,310,747,803 円

3. 『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

14,420.63 円

4. 『ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス』の一口あたりの純資産額と
『日経平均レバレッジ・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

-0.04 %

●「日経平均レバレッジ・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「日経平均レバレッジ・インデックス」は原指標の「日経平均株価」の変動率の「2倍」の値動きになる指数で、「日経平均株価」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な正相関ではないため、複数日以上での計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「日経平均株価」の変動率の「2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「日経平均株価」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「日経平均株価」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「日経平均レバレッジ・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率と日経平均レバレッジ・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、日経平均株価の値動きと日経平均先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率を日経平均レバレッジ・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1366)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』の上場受益権口数
(平成30年7月3日 現在)

2,490,000 口

2. 『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』の純資産総額
(平成30年7月3日 現在)

8,449,209,234 円

3. 『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』の一口あたりの純資産額
(平成30年7月3日 現在)

3,393.26 円

4. 『ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス』の一口あたりの純資産額と
『日経平均ダブルインバース・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率
(平成30年7月3日 現在)

0.02 %

●「日経平均ダブルインバース・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「日経平均ダブルインバース・インデックス」は原指標の「日経平均株価」の変動率の「－2倍」(マイナス2倍)の値動きになる指数で、「日経平均株価」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「－2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上 of 計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「日経平均株価」の変動率の「－2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「日経平均株価」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「日経平均株価」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「日経平均ダブルインバース・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率と日経平均ダブルインバース・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、日経平均株価の値動きと日経平均先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率を日経平均ダブルインバース・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1367)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

304,000 口

2. 『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

4,200,147,997 円

3. 『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

13,816.28 円

4. 『ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の一口あたりの純資産額と
『TOPIXレバレッジ(2倍)指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

-0.25 %

●「TOPIXレバレッジ(2倍)指数」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「TOPIXレバレッジ(2倍)指数」は原指標の「TOPIX」の変動率の「2倍」の値動きになる指数で、「TOPIX」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な正相関ではないため、複数日以上での計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「TOPIX」の変動率の「2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「TOPIX」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「TOPIX」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「TOPIXレバレッジ(2倍)指数」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とTOPIXレバレッジ(2倍)指数の変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、TOPIXの値動きとTOPIX先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をTOPIXレバレッジ(2倍)指数の変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1368)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

310,000 口

2. 『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

1,163,401,340 円

3. 『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

3,752.91 円

4. 『ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の一口あたりの純資産額と
『TOPIXダブルインバース(-2倍)指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.23 %

●「TOPIXダブルインバース(-2倍)指数」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「TOPIXダブルインバース(-2倍)指数」は原指標の「TOPIX」の変動率の「-2倍」(マイナス2倍)の値動きになる指数で、「TOPIX」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「-2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「TOPIX」の変動率の「-2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「TOPIX」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「TOPIX」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「TOPIXダブルインバース(-2倍)指数」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とTOPIXダブルインバース(-2倍)指数の変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、TOPIXの値動きとTOPIX先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をTOPIXダブルインバース(-2倍)指数の変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1456)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』の上場受益権口数
(平成30年7月3日 現在)

912,772 口

2. 『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』の純資産総額
(平成30年7月3日 現在)

6,638,120,145 円

3. 『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』の一口あたりの純資産額
(平成30年7月3日 現在)

7,272.48 円

4. 『ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス』の一口あたりの純資産額と
『日経平均インバース・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率
(平成30年7月3日 現在)

0.01 %

●「日経平均インバース・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「日経平均インバース・インデックス」は原指標の「日経平均株価」の変動率の「－1倍」(マイナス1倍)の値動きになる指数で、「日経平均株価」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「－1倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上の計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「日経平均株価」の変動率の「－1倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「日経平均株価」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「日経平均株価」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。

【「日経平均インバース・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率と日経平均インバース・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、日経平均株価の値動きと日経平均先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率を日経平均インバース・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1457)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

557,100 口

2. 『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

4,263,982,718 円

3. 『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

7,653.89 円

4. 『ダイワ上場投信－TOPIXインバース(-1倍)指数』の一口あたりの純資産額と
『TOPIXインバース(-1倍)指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.11 %

●「TOPIXインバース(-1倍)指数」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「TOPIXインバース(-1倍)指数」は原指標の「TOPIX」の変動率の「-1倍」(マイナス1倍)の値動きになる指数で、「TOPIX」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「-1倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上での計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「TOPIX」の変動率の「-1倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「TOPIX」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「TOPIX」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。

【「TOPIXインバース(-1倍)指数」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とTOPIXインバース(-1倍)指数の変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、TOPIXの値動きと日経平均先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をTOPIXインバース(-1倍)指数の変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1464)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

60,000 口

2. 『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

637,493,754 円

3. 『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

10,624.90 円

4. 『ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス』の一口あたりの純資産額と
『JPX日経400レバレッジ・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

-0.52 %

●「JPX日経400レバレッジ・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「JPX日経400レバレッジ・インデックス」は原指標の「JPX日経インデックス400」の変動率の「2倍」の値動きになる指数で、「JPX日経インデックス400」の1日の変化率（前日終値と当日終値とを比較して算出）を「2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な正相関ではないため、複数日以上の計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「JPX日経インデックス400」の変動率の「2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「JPX日経インデックス400」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「JPX日経インデックス400」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「JPX日経400レバレッジ・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とJPX日経400レバレッジ・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、JPX日経インデックス400の値動きとJPX日経インデックス400先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をJPX日経400レバレッジ・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1465)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』の上場受益権口数
(平成30年7月3日 現在)

462,000 口

2. 『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』の純資産総額
(平成30年7月3日 現在)

3,509,506,471 円

3. 『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』の一口あたりの純資産額
(平成30年7月3日 現在)

7,596.33 円

4. 『ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス』の一口あたりの純資産額と
『JPX日経400インバース・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率
(平成30年7月3日 現在)

0.25 %

●「JPX日経400インバース・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「JPX日経400インバース・インデックス」は原指標の「JPX日経インデックス400」の変動率の「－1倍」(マイナス1倍)の値動きになる指数で、「JPX日経インデックス400」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「－1倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上での計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「JPX日経インデックス400」の変動率の「－1倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「JPX日経インデックス400」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「JPX日経インデックス400」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。

【「JPX日経400インバース・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とJPX日経400インバース・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、JPX日経インデックス400の値動きとJPX日経インデックス400先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をJPX日経400インバース・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1466)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の上場受益権口数
(平成30年7月3日 現在)

67,900 口

2. 『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の純資産総額
(平成30年7月3日 現在)

351,373,359 円

3. 『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の一口あたりの純資産額
(平成30年7月3日 現在)

5,174.87 円

4. 『ダイワ上場投信－JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の一口あたりの純資産額と
『JPX日経400ダブルインバース・インデックス』の終値の変動率に係る乖離率
(平成30年7月3日 現在)

0.51 %

●「JPX日経400ダブルインバース・インデックス」に内在する性質に関する注意点

対象指標とする「JPX日経400ダブルインバース・インデックス」は原指標の「JPX日経インデックス400」の変動率の「－2倍」(マイナス2倍)の値動きになる指数で、「JPX日経インデックス400」の1日の変化率(前日終値と当日終値とを比較して算出)を「－2倍」したものを前日の指数値に乗じて算出されます。指標と原指標は完全な逆相関ではないため、複数日以上
の計算期間では、複利効果のため指数値は一般的に「JPX日経インデックス400」の変動率の「－2倍」とはならず、計算上、差が生じます。この差は当該期間中の「JPX日経インデックス400」の値動きによって変化し、プラスの方向にもマイナスの方向にもどちらにも生じる可能性があります。一般に、「JPX日経インデックス400」の値動きが一定の範囲内で上昇・下落を繰り返した場合に、マイナスの方向に差が生じ、対象指標は逓減する可能性が高くなります。また、一般に、当該期間が長くなればなるほどその差が大きくなり、対象指標の逓減が強まる特性を持ちます。したがって、当ファンドは、一般的に中長期の投資には向かず、比較的短期間の投資に向く金融商品です。また、原指標に連動するファンドに比べ、当ファンドでは利益・損失の額が大きくなることにも注意が必要です。

【「JPX日経400ダブルインバース・インデックス」とファンドの基準価額の乖離に関する注意点】

ファンドの基準価額の変動率とJPX日経400ダブルインバース・インデックスの変動率とを一致させることを目指しますが、信託報酬、売買委託手数料、監査費用等の費用負担、追加設定・一部解約の影響、JPX日経インデックス400の値動きとJPX日経インデックス400先物の値動きの差異等の影響により、基準価額の変動率をJPX日経400ダブルインバース・インデックスの変動率と一致させることをお約束できるものではありません。

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1479)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－MSCI日本株人材設備投資指数』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－MSCI日本株人材設備投資指数』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

3,510,295 口

2. 『ダイワ上場投信－MSCI日本株人材設備投資指数』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

69,864,548,157 円

3. 『ダイワ上場投信－MSCI日本株人材設備投資指数』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

19,902.76 円

4. 『ダイワ上場投信－MSCI日本株人材設備投資指数』の一口あたりの純資産額と
『MSCI日本株人材設備投資指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

-0.01 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

ダイワ上場投信－MSCI日本株人材設備投資(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1488)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－東証REIT指数』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－東証REIT指数』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

32,101,357 口

2. 『ダイワ上場投信－東証REIT指数』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

57,945,309,790 円

3. 『ダイワ上場投信－東証REIT指数』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

1,805.074 円

4. 『ダイワ上場投信－東証REIT指数』の一口あたりの純資産額と
『東証REIT指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

ダイワ上場投信－東証REIT指数(設定ポートフォリオ)

	コード	銘柄名	株数
単位 = 1 バスケット	1 3226	日本アコモデーションファンド投資法人 投資証券	4
銘柄数 = 59	2 3227	MCUBS MidCity投資法人 投資証券	14
バスケット提示日 = 平成30年7月4日	3 3234	森ヒルズリート投資法人 投資証券	13
追加設定日 = 平成30年7月10日	4 3249	産業ファンド投資法人 投資証券	14
	5 3269	アドバンス・レジデンス投資法人 投資証券	11
	6 3278	ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人 投資証券	6
	7 3279	アクティビア・プロパティーズ投資法人 投資証券	5
	8 3281	GLP投資法人 投資証券	25
	9 3282	コンフォリア・レジデンシャル投資法人 投資証券	5
	10 3283	日本プロロジスリート投資法人 投資証券	16
	11 3287	星野リゾート・リート投資法人 投資証券	2
	12 3290	Oneリート投資法人 投資証券	1
	13 3292	イオンリート投資法人 投資証券	12
	14 3295	ヒューリックリート投資法人 投資証券	8
	15 3296	日本リート投資法人 投資証券	4
	16 3298	インベスコ・オフィス・ジェイリート投資法人 投資証券	72
	17 3308	日本ヘルスケア投資法人 投資証券	1
	18 3309	積水ハウス・リート投資法人 投資証券	30
	19 3451	トーセイ・リート投資法人 投資証券	2
	20 3453	ケネディクス商業リート投資法人 投資証券	4
	21 3455	ヘルスケア&メディカル投資法人 投資証券	1
	22 3459	サムティ・レジデンシャル投資法人 投資証券	2
	23 3462	野村不動産マスターファンド投資法人 投資証券	36
	24 3463	いちごホテルリート投資法人 投資証券	2
	25 3466	ラサールロジポート投資法人 投資証券	9
	26 3468	スターアジア不動産投資法人 投資証券	3
	27 3470	マリモ地方創生リート投資法人 投資証券	1
	28 3471	三井不動産ロジスティクスパーク投資法人 投資証券	2
	29 3472	大江戸温泉リート投資法人 投資証券	2
	30 3473	さくら総合リート投資法人 投資証券	3
	31 3476	投資法人みらい 投資証券	2
	32 3478	森トラスト・ホテルリート投資法人 投資証券	3
	33 3481	三菱地所物流リート投資法人 投資証券	1
	34 3487	CREロジスティクスファンド投資法人 投資証券	1
	35 3488	ザイマックス・リート投資法人 投資証券	1
	36 8951	日本ビルファンド投資法人 投資証券	12
	37 8952	ジャパンリアルエステイト投資法人 投資証券	12
	38 8953	日本リテールファンド投資法人 投資証券	23
	39 8954	オリックス不動産投資法人 投資証券	24
	40 8955	日本プライムリアルティ投資法人 投資証券	8
	41 8956	プレミアム投資法人 投資証券	11
	42 8957	東急リアル・エステート投資法人 投資証券	8
	43 8958	グローバル・ワン不動産投資法人 投資証券	8
	44 8960	ユナイテッド・アーバン投資法人 投資証券	27
	45 8961	森トラスト総合リート投資法人 投資証券	9
	46 8963	インヴィンシブル投資法人 投資証券	33
	47 8964	フロンティア不動産投資法人 投資証券	4
	48 8966	平和不動産リート投資法人 投資証券	8
	49 8967	日本ロジスティクスファンド投資法人 投資証券	8
	50 8968	福岡リート投資法人 投資証券	6

ダイワ上場投信－東証REIT指数(設定ポートフォリオ)

	コード	銘柄名	株数
51	8972	ケネディクス・オフィス投資法人 投資証券	4
52	8975	いちごオフィスリート投資法人 投資証券	9
53	8976	大和証券オフィス投資法人 投資証券	3
54	8977	阪急リート投資法人 投資証券	5
55	8979	スターツプロシード投資法人 投資証券	2
56	8984	大和ハウスリート投資法人 投資証券	14
57	8985	ジャパン・ホテル・リート投資法人 投資証券	35
58	8986	日本賃貸住宅投資法人 投資証券	14
59	8987	ジャパンエクセレント投資法人 投資証券	11

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1651)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－TOPIX高配当40指数』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－TOPIX高配当40指数』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

8,421,206 口

2. 『ダイワ上場投信－TOPIX高配当40指数』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

8,736,751,492 円

3. 『ダイワ上場投信－TOPIX高配当40指数』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

1,037.470 円

4. 『ダイワ上場投信－TOPIX高配当40指数』の一口あたりの純資産額と
『TOPIX高配当40指数』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

ダイワ上場投信－TOPIX高配当40指数(設定ポートフォリオ)

	コード	銘柄名	株数
単位 = 1 バスケット	1	1878 大東建託	100
銘柄数 = 40	2	1925 大和ハウス工業	600
バスケット提示日 = 平成30年7月4日	3	1928 積水ハウス	700
追加設定日 = 平成30年7月10日	4	2914 日本たばこ産業	1,200
	5	4188 三菱ケミカルホールディングス	1,400
	6	4502 武田薬品工業	700
	7	4503 アステラス製薬	1,900
	8	5020 JXTGホールディングス	3,100
	9	5108 プリヂストーン	600
	10	5401 新日鐵住金	900
	11	5411 ジェイ エフ イー ホールディングス	500
	12	6902 デンソー	400
	13	7011 三菱重工業	300
	14	7201 日産自動車	2,300
	15	7202 いすゞ自動車	600
	16	7203 トヨタ自動車	800
	17	7261 マツダ	600
	18	7267 本田技研工業	1,500
	19	7270 SUBARU	600
	20	7751 キヤノン	1,000
	21	8001 伊藤忠商事	1,400
	22	8002 丸紅	1,600
	23	8031 三井物産	1,600
	24	8035 東京エレクトロン	100
	25	8053 住友商事	1,200
	26	8058 三菱商事	1,300
	27	8306 三菱UFJフィナンシャル・グループ	8,100
	28	8308 りそなホールディングス	2,100
	29	8309 三井住友トラスト・ホールディングス	400
	30	8316 三井住友フィナンシャルグループ	1,200
	31	8411 みずほフィナンシャルグループ	25,900
	32	8591 オリックス	1,300
	33	8601 大和証券グループ本社	1,600
	34	8604 野村ホールディングス	3,300
	35	8725 MS&ADインシュアランスグループホールディングス	500
	36	8750 第一生命ホールディングス	1,100
	37	8766 東京海上ホールディングス	700
	38	9201 日本航空	300
	39	9433 KDDI	1,700
	40	9437 NTTドコモ	1,400

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1652)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－MSCI日本株女性活躍指数(WIN)』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－MSCI日本株女性活躍指数(WIN)』の上場受益権口数
(平成30年7月3日 現在)

510,480 口

2. 『ダイワ上場投信－MSCI日本株女性活躍指数(WIN)』の純資産総額
(平成30年7月3日 現在)

1,048,044,905 円

3. 『ダイワ上場投信－MSCI日本株女性活躍指数(WIN)』の一口あたりの純資産額
(平成30年7月3日 現在)

2,053.058 円

4. 『ダイワ上場投信－MSCI日本株女性活躍指数(WIN)』の一口あたりの純資産額と
『MSCI日本株女性活躍指数』の終値の変動率に係る乖離率
(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

[掲載番号:20]

ダイワ上場投信－MSCI日本株女性活躍指数(WIN) (設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、
追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1653)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数』の上場受益権口数
(平成30年7月3日 現在)

1,090,940 口

2. 『ダイワ上場投信－MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数』の純資産総額
(平成30年7月3日 現在)

2,201,874,134 円

3. 『ダイワ上場投信－MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数』の一口あたりの純資産額
(平成30年7月3日 現在)

2,018.327 円

4. 『ダイワ上場投信－MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数』の一口あたりの純資産額と
『MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数』の終値の変動率に係る乖離率
(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

ダイワ上場投信－MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、
追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日

平成30年7月4日

各 位

会社名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩 本 信 之
(コード番号 1654)
問合せ先 経営企画部 岡 田 美 範
(TEL. 03-5555-4946)

『ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index』
に関する日々の開示事項

1. 『ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index』の上場受益権口数

(平成30年7月3日 現在)

1,642,440 口

2. 『ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index』の純資産総額

(平成30年7月3日 現在)

2,105,202,985 円

3. 『ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index』の一口あたりの純資産額

(平成30年7月3日 現在)

1,281.753 円

4. 『ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index』の一口あたりの純資産額と
『FTSE Blossom Japan Index』の終値の変動率に係る乖離率

(平成30年7月3日 現在)

0.00 %

5. (別紙)設定にかかる株式のポートフォリオ (平成30年7月4日 現在)

[掲載番号:22]

ダイワ上場投信－FTSE Blossom Japan Index(設定ポートフォリオ)

本日をバスケット提示日とする追加設定日は下記のとおりですが、追加設定日前の受付日が受付停止日になっているため、バスケットの提示は行いません。

バスケット提示日 = 平成30年7月4日
追加設定日 = 平成30年7月10日